

あさひチョコレート工房の壁画制作

受託研究 2022年5月~2022年10月20日

研究目的及び内容

社会福祉法人 平成会 多機能事業所あさひが、竹原市より旧田万里小学校の一部を借用してチョコレート工房を2021年9月に営業を開始し、2022年10月にオープンカフェを開設した。この施設の利用者の方が描いた絵をデザイン化して施設内の廊下等に壁画を制作する。



チョコレート工房廊下



チョコレートカフェ



カカオの木の原画



北側廊下立面

デザインコンセプトと特徴

施設の利用者の方々にカカオの木や実の絵を描いていただき、それらを元に壁画デザインを考えた。

特徴として素材に幹の部分には布テープを使い利用者の方々にクレパスで色を塗ってもらった。

葉や実の部分には養生テープを使うことで、何度も貼り直すことができる。

夏には青々しい緑の葉、秋には紅葉の色など葉の色を変えることで季節の変化を感じることができる。

また今回の制作においても、次にテープを貼り直す際にも利用者の方々に葉や実を壁に貼り付けてもらうことで、「自分たちが作り上げた空間」と感じながら過ごしてほしいと考えデザインした。



南側廊下立面



制作風景